



岡本 ひとし

- 一、協働事業交付金の活用について
- 二、農業肥料価格高騰に対する支援について
- 三、ネット上の差別情報について



中西 顯治

一、介護保険事業の見通し

問 国が利用者負担増を検討しているが考えは。

答 利用者負担や給付の在り方が、国で審議されており動向を注視する。

問 ケアマネジメントに利用者負担の導入が検討されている。現在、利用者負担が無い理由は。

答 制度創設時に、サービスの計画のみで利用負担があると、利用控えが懸念され、円滑な導入に影響が出るという議論があり10割給付となつた。

問 付け加えれば、相談事業は無料であるべきと いうことで運営されてき ている。ケアマネジメン トに利用者負担が課せら

問 国が利用者負担増を補助して包括支援事業を維持していくことを考えており方があるのではないか。

答 社会保険制度の一つとして、町が実施しているので、国の推移を見極める。

問 令和5年度の国保税はどのようになるか。

答 府が設定する保険料と令和4年度の本町の保険料との差額の9割負担を求める予定。

問 府の仮算定では府全体で10%程度の値上げが示されている。認識は。

答 府は本算定に向け追加財源を確保し、保険料の低減策を検討していると聞

れた場合に負担分を町で進事業を除く経常部分では黒字で、保険税を過大に集めている現状である。く。検討状況を注視する。

問 国保会計では健康増進事業を除く経常部分では黒字で、保険税を過大に集めている現状である。

問 高額国保税



